

【教育目標】 **総合目標** 知性を磨き、心を見つめ、チャレンジする生徒



チャレンジ☆アイ

- ◎自主性、創造性のある生徒(知育)
- ◎情操豊かな生徒(徳育)
- ◎健康でたくましい生徒(体育)

【県中文祭・県スケッチコンテスト】～歌三線合奏とスケッチを頑張る!～

12月10日(土)に浦添市の「アイム・ユニバースてだこホール」において県中学校総合文化祭が開催されました。本校からは、幕開けの歌三線合奏に8名の生徒が出演しました。また、同時開催の県スケッチコンテストに美術部員10名がエントリーし、浦添市立美術館周辺で3時間の

スケッチに挑戦し、作品を仕上げました。



【生徒会JRC委員会】～那覇市で街頭募金活動ボランティア!～

12月10日(土)に、生徒会JRC委員会の皆さんが、那覇市の浮島通り周辺で日本赤十字社とNHKが毎年12月に実施している「NHK海外たすけあい募金」のボランティア活動に参加しました。「誰も取り残さない。紛争からも飢餓からも。」のキャッチフレーズのもと、気候変動や長引くコロナ禍、ウクライナ侵攻などにより厳しい環境下で暮らす人々の支援のための募金を呼びかけました。



【地区新人総合体育大会(前半)】～祝! 男子バレー部 優勝!!～

11月27日(日)～1月22日(日)の期間に各競技ごとに地区新人大会が開催されています。今回は、各競技の日程と前半(12月11日まで)の結果を紹介します。まずは、男子バレー部の優勝おめでとうございます。男子バレー部は、1回戦(豊見城)、2回戦(長嶺)、準決勝(与那原)、決勝(兼城)に勝利しての優勝でした。特に、決勝戦は25-20で第1セットを先取し、第2セットは28-26でハラハラの接戦を制しての優勝でした。保護者の皆様の応援もすごかったです。また、女子バレー部・女子ハンド部が準優勝、男バド・女バドは3位など素晴らしい成績を収めました。悔しい結果の部もあったと思うので夏季大会では雪辱を果たしてほしいと思います。なお、バドミントンは1月に個人戦が予定されています。後半戦の競技も健闘を祈ります! ファイト!!

【地区新人大会 競技日程&前半の結果】

競技種目	競技日程	結果
ハンドボール	11/27、12/3	男子: 1回戦負、女子: 準優勝
バレーボール	12/10・11	男子: 優勝、女子: 準優勝
ソフトテニス	12/10・11	予選リーグ敗退
バドミントン	12/10・11、1/14・15	男子: 3位、女子: 3位
バスケットボール	12/24・25・26	1回戦 男子(三和)女子(糸満)
サッカー	1/14・15・21	1回戦(南星)
テニス	1/7・9・14・15	1回戦 男子(未定)女子(未定)
軟式野球	1/14・15・21・22	1回戦(未定)
剣道	1/22	未定



【1学年 障がい者スポーツ体験】～体験と講演で生き方を学ぶ！～

12月12日(月)に豊見城市民体育館において、1学年の総合学習「障がい者スポーツ体験」が行われました。今回の学習は、障がい者スポーツ体験や講話を聞くことで、障害者や福祉への理解を深め、生き方や考え方を学ぶことを目的に実施しました。



午前中は、沖縄県障がい者スポーツ協会の皆さんの協力で、「車椅子バスケット」「ボッチャ」「ブラインドサッカー」の3つの競技から学級ごとに2つの競技を体験しました。ほとんどの生徒が初めての体験なので、協会スタッフから説明を受けて各競技に挑戦しました。車椅子バスケットはボールを持つての車椅子の操作が難しそうでした。また、ブラインドサッカーはアイマスクをして耳からの情報だけでボールや人の位置を判断しないといけないのでとても難しそうでした。ボッチャはチームで楽しそうに取り組んでいました。

午後は車椅子マラソン選手の喜納翼さんの講演を聞きました。喜納さんは小学校から大学までバスケットボールに打ち込み、高校生の時は県大会で準優勝し県代表メンバーにも選ばれました。大学生の時にウエイトトレーニング中のけがで入院・リハビリ、そして車椅子の生活が始まります。しかし、車椅子生活になっても、家族や友人の他、「スラムダンク」や「リアル」などのマンガにも支えられ再びスポーツの世界に挑戦します。そして、東京パラリンピックの車椅子マラソン競技では7位入賞を果たしました。生徒たちは喜納さんの話に真剣に耳を傾け、ポジティブな考え方や、物事を中途半端にしない一生懸命な生き方を学びました。

午後は車椅子マラソン選手の喜納翼さんの講演を聞きました。喜納さんは小学校から大学までバスケットボールに打ち込み、高校生の時は県大会で準優勝し県代表メンバーにも選ばれました。大学生の時にウエイトトレーニング中のけがで入院・リハビリ、そして車椅子の生活が始まります。しかし、車椅子生活になっても、家族や友人の他、「スラムダンク」や「リアル」などのマンガにも支えられ再びスポーツの世界に挑戦します。そして、東京パラリンピックの車椅子マラソン競技では7位入賞を果たしました。生徒たちは喜納さんの話に真剣に耳を傾け、ポジティブな考え方や、物事を中途半端にしない一生懸命な生き方を学びました。



【一人一研究授業⑭】～活発なペアワーク 英語で考えを伝え合う！～

◎大城磨莉絵 教諭 (3年4組 英語)

12月13日(火)の2校時に3年4組で大城磨莉絵先生の英語の公開授業がありました。今回は、空想の世界を想像して「もし～だったら、・・・なのになあ」と表現する仮定法過去の内容でした。生徒たちは「年末ジャンボ」「タイムマシン」「ドラえもん」の3つの場面設定について、多くの人とのペアワークでお互いの考えを英語で伝え合いました。



◎金城晴美 教諭 (3年9組 英語)

12月15日(木)の3校時に3年9組で金城晴美先生の英語の公開授業がありました。今回は、仮定法過去の表現を使って「自分の願望や考えを伝え、書くことができる」という内容で、「新型コロナがなくなったら」「無人島に持って行くもの」などの場面設定でペアワークをしました。また、タブレットやワークシートで文法事項等の定着を図りました。



◎伊志嶺美和子 教諭 (3年2組 英語)

12月16日(金)の1校時に3年2組で伊志嶺美和子先生の英語の公開授業がありました。今回は、「私たちの生活の中でAIの進化が一番必要な場所はどこ？」という課題について、自分の考えを動画に撮り提出する授業でした。生徒たちは、4回のペアワークでお互いの考えを伝え合い、自分の考えを広げ・深めながら課題解決にチャレンジしました。

